

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
プロダクトデザイン科											
工業デザイン実習3											
対象	3 年次	開講期	前期	区分	選	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	木村剛			実務 経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
授業概要											
家電製品、工業製品に関するデザインの知識と技術を学び、作品を制作する。											
到達目標											
デザイン、ものづくりに対する意欲と能力をステップアップし、希望する進路・職種で求められる人材になること。											
授業方法											
15回（本課題は14回）のステップを、デザイン実務のプロセスに基づき「考える」→「伝達する」→「意見を取り入れる」→「精度の高い成果を出す」の4段階に分け、各プロセスの理解力を深めながら進める実習授業を行う。											
成績評価方法											
課題完成度40%提出課題完成度を総合的に評価する。リサーチ20%制作準備と過程を評価する。相談検証20%制作過程で適切なディレクション受答ができたか評価する。プレゼン20%制作物の発表方法、内容について評価する。											
履修上の注意											
就職活動、その他の事情によりやむをえず欠席する場合は、予定が確定したら事前に報告する。田デル制作などに必要な道具、材料は基本的に授業前に用意する。但し、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーション実施ならびに評価を受けることができない。											
教科書教材											
レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	オリエン課題説明										
第2回	リサーチ、行動検証										
第3回	アイデア検討（仮説の検証）①										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
プロダクトデザイン科	
工業デザイン実習3	
第4回	アイデア検討（仮説の検証）②
第5回	具体案の検討
第6回	簡易モデル、3Dデータ、スケッチ作成①
第7回	簡易モデル、3Dデータ、スケッチ作成②
第8回	中間発表、アイデア投票
第9回	ブラッシュアップ作業（最終提出案の決定）
第10回	提出モデル、説明資料（3Dデータ、動画など）制作①
第11回	提出モデル、説明資料（3Dデータ、動画など）制作②
第12回	プレゼンテーションボード作成①
第13回	プレゼンテーションボード作成②
第14回	プレゼンテーション・講評
第15回	卒業制作テーマ検討